

2023年4月28日

## 県内景況

株式会社 鹿児島銀行  
株式会社 九州経済研究所

最近の県内景況は、観光関連が一段と回復し、消費関連で回復の動きがみられ、投資関連がやや持ち直している。一方、雇用情勢は横ばい、畜産関連が低迷している。足元では、物価上昇が収まりを見せないものの、コロナ禍からの社会経済活動再開の動きが続き、全体として回復傾向が強まっている。

生産活動は、1月の鉱工業生産指数が7か月連続で前年を下回った。食料品は前年を上回ったものの、窯業・土石製品、電子部品・デバイスは前年を下回った。

畜産関連では、3月の肉用牛（和牛）枝肉価格は、去勢A4、去勢A3ともに前年を下回った。一方、豚肉、ブロイラーもも肉、むね肉、鶏卵相場のいずれも前年を上回った。

個人消費関連は、2月の家電大型専門店は前年を下回ったものの、2月の百貨店・スーパー販売額、ドラッグストア、コンビニエンスストア販売額、3月の乗用車新車登録台数、軽自動車届出台数は前年を上回った。

観光関連では、3月の主要ホテル・旅館宿泊客数(鹿児島・霧島・指宿地区)は、3か月連続で前年を上回り、主要観光施設入場者数は、ほとんどの施設で前年を上回った。

投資関連では、公共工事請負金額、民間建築工事費予定額、新設住宅着工戸数のいずれも前年を上回った。

雇用情勢は、2月の有効求人倍率は前月を0.06ポイント下回る1.30倍となった。

## 【生産活動】... 弱含み

電子部品関連は、5G関連は堅調だが、スマホ向けなど一部で在庫調整の動きが続いている。また、海外情勢の影響で、先行きに不透明感がある。

2月の焼酎生産は、3か月連続で前年を上回り、出荷量は5か月ぶりに前年を上回った。

1月のかつお節生産は、4か月連続で前年を上回った。

3月の生コン生産（出荷量）は、公共工事向けが5か月ぶりに前年を上回ったものの、民間工事向けは7か月連続で前年を下回り、全体では1.1%減と7か月連続で前年を下回った。

3月の紙パルプ生産は、3か月ぶりに前年を下回った。

木材関係は、スギの製品相場が前年を下回った。

## 【畜産関連】... 低迷

3月の子牛の出荷頭数、価格ともに前年を下回った。3月の肉用牛（和牛）の枝肉価格（東京食肉市場）は去勢A4は5.4%減と5か月連続で前年を下回り、去勢A3は9.0%減と7か月連続で前年を下回った。2月の枝肉生産量は前年を上回った。

3月の豚肉相場（東京食肉市場・上）は13.2%増と3か月連続で前年を上回った。2月の枝肉生産量は前年を下回った。

3月のブロイラー相場（東京地区）は、もも肉は26.6%増と9か月連続で前年を上回り、むね肉は30.2%増と38か月連続で前年を上回った。3月の処理羽数は前年を下回った。

3月の鶏卵相場（JA全農・東京M）は75.9%増と7か月連続で前年を上回った。2月の配合飼料価格は前年を上回った。

## 【消費関連】... 回復の動き

2月の百貨店・スーパー販売は、衣料品、飲食料品が前年を上回り、全体では17か月連続で前年を上回った。

2月の専門量販店販売額は、家電大型専門店は前年を下回ったものの、ドラッグストア、コンビニエンスストアは前年を上回った。

3月の乗用車新車登録台数は、3か月連続で前年を上回った。車種別にみると、普通車は36.2%増、小型車が4.8%減となった。

3月の軽自動車届出台数は7か月連続で前年を上回った。

## 【観光関連】... 一段と回復

3月の主要ホテル・旅館宿泊客数(鹿児島・霧島・指宿地区)は、全国旅行支援効果や、コロナ関連の規制・ルールが見直された影響から、3か月連続で前年を上回った。九州、関東、関西などからの入り込みや個人客、団体客ともに増加した。

鹿児島地区は、関東、九州、関西などからの入り込みや個人客、団体客ともに増加し、8か月連続で前年を上回った。

霧島地区は、九州、関東などからの入り込みや個人客、団体客ともに増加し、3か月連続で前年を上回った。

指宿地区は、関東、九州などからの入り込みや個人客、団体客ともに増加し、3か月連続で前年を上回った。

種子島・屋久島地区、奄美地区ともに3か月連続で前年を上回った。

3月の主要観光施設入場者数は、ほとんどの調査対象施設で前年を上回った。

## 【投資関連】... やや持ち直し

3月の公共工事は、件数は前年を下回ったが、請負金額は前年を上回った。

2月の民間建築工事着工は、棟数、床面積、工事費予定額ともに前年を上回った。

2月の新設住宅着工戸数は、持家、貸家、分譲がいずれも前年を上回り、全体では2か月ぶりに前年を上回った。新設住宅着工戸数の合計の3か月移動平均は前年を上回り、21.0%増となった。

2月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、2か月連続で前年を上回った。

## 【貿易関連】... 輸出額、輸入額ともに前年を上回った

2月の輸出額は、パルプ及び古紙、食料品及び動物、木材が前年を下回ったものの、ゴムタイヤ及びチューブが前年を上回り、全体では38.1%増と2か月ぶりに前年を上回った。輸入額は、穀物及び同調製品が前年を下回ったものの、原油及び粗油が前年を上回り、全体で29.8%増と23か月連続で前年を上回った。

## 【雇用情勢】... 横ばい

2月の有効求人倍率は前月を0.06ポイント下回る1.30倍となった。県内求人数を業種別にみると、卸小売、医療・福祉は前年を上回り、製造業、建設業は前年を下回った。

**【金融情勢】 ... 貸出金残高は前年を上回った**

2月の県内金融機関の貸出金残高は前年を1.9%上回った。

**【企業倒産】 ... 倒産件数は前年を下回った**

3月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数が2件で前年同月（5件）を下回った。また負債総額は83百万円で前年同月（46億61百万円）を下回った。

以上

【本件に関するお問い合わせ】 ㈱九州経済研究所（Tel 099-225-7491）